

外壁用部材



深形スクエアフード

深形スクエアフード〈薄形小風量タイプ〉

防火ダンパー付深形スクエアフード〈防火設備該当品〉

防火ダンパー付深形スクエアフード〈薄形小風量タイプ・防火設備該当品〉

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は、換気扇をダクト配管して給気・排気をする場合に屋外側のダクト先端に取付けて使用するものです。

- 防火ダンパー付は、ダクト配管を通して火災が広がるのを防止する構造になっています。
- 防火ダンパーの使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁(特に消防署)にご相談ください。
- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付けが必要です。
- 取付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に取付けてください。
- 取付けは販売店・工事店様が実施してください。

取付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

タイプ	適用パイプ 口径 (mm)	タイプ	適用パイプ 口径 (mm)
AT-75	φ75	AT-150	φ150
AT-100	φ100	AT-175	φ175
AT-125	φ125	AT-200	φ200

- 適用パイプ種類…スパイラルダクト、塩ビ管（VU）、（VP）
〔塩ビ管（VP）は、AT-150（φ150）以上には接続不可〕
- 温度ヒューズ溶断温度
72°C…形名の最後「D」・「D-* *」
120°C…形名の最後「K」・「K-* *」
※「*」には機種により異なったアルファベットまたは数字が入ります。

安全のために必ず守ること

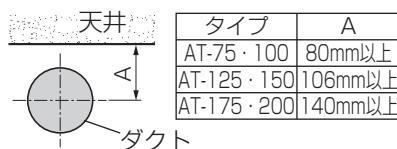
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
禁 止	<ul style="list-style-type: none"> ●防火ダンパーを密閉または、半密閉の燃焼設備(給湯機・風呂釜など)の排気ダクトには使用しない 誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因 ●常時振動したり、振動しやすい場所には取付けない 落下によりけがの原因
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の取付けは、十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によりけがの原因

注意	
誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの	
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●取付けやお手入れの際は、手袋を着用する 着用しないとけがの原因

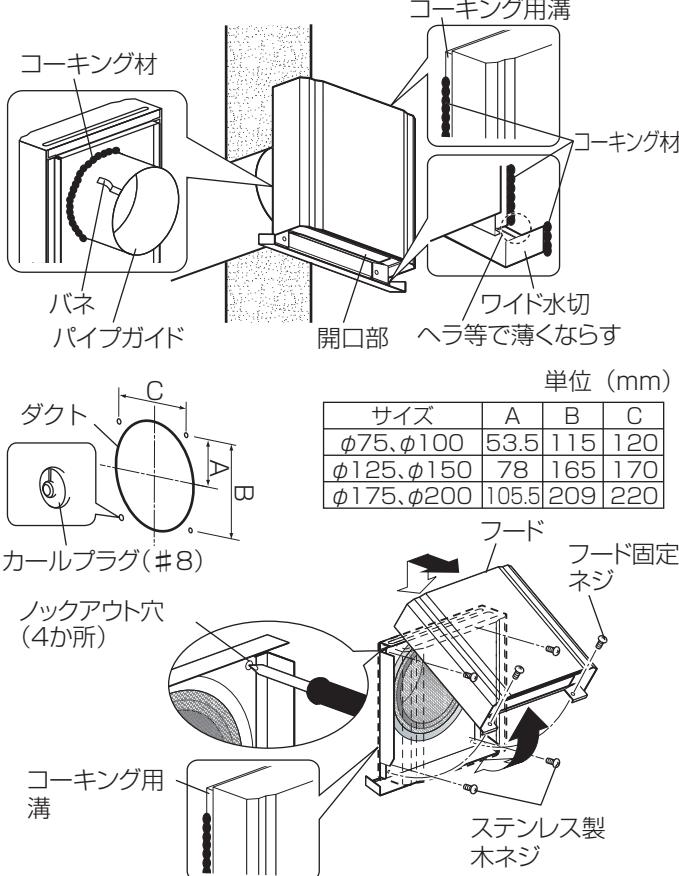
取付け前のお願い

- 使用環境が-30°C~50°Cの範囲になる場所で使用してください。
- 重塩害エリアには重塩害グレード(受注対応品)を必ずご使用ください。
- この製品は汚染ガス耐力（酸、薬品、温泉害等）を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急激に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
 - ・化学工場、パルプ工場等の構内、およびその周辺地域
 - ・工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
 - ・温泉地域やプール、下水の排気などの用途
 - ・その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
- 点検・清掃や温度ヒューズの交換が容易にできるところへ取付けてください。
- フードを取りはずすために、ダクト中心から天井までの距離を右図のようになります。



- ダクトには、雨水の浸入を防ぐため、屋外へ向けて下りこう配をつけください。（排気ダクト：1/100以上、給気ダクト：1/30以上）
- 取付けに支障がないよう、ダクトが外壁まで配管してあるか確認してください。外壁より飛び出た部分は予め切断してください。
- 有機溶剤、化学薬品が直接触れるとはく離、変色、発錆の原因となります。必ず下記の方法にて施工してください。
 - ・タイル仕上げの外壁
…必ずタイルの酸洗い後に外壁部材を取付けてください。
 - ・吹付塗装仕上げの外壁
…必ず吹付塗装後に外壁部材を取付けてください。
- 下記条件に該当する場合は、必ずネジによる取付けを行ってください。
 - ・スプリングによる固定が困難な場合
 - ・外風が強い場所に取付ける場合
- 防火ダンパー付は、温度ヒューズが正常に取付けられているか確認してください。
- 壁とダクトの間に防水工事がなされていることを確認してください。

取付方法



バネで固定する場合

- フードを取付ける前に、市販のコーキング材で左図のようにパイプガイドに防水処理を施す。
 - 開口部が下側になるようにして、外壁まで配管されたダクトに差し込む。（バネにより固定されます）
 - フードの全周（上部と側面部）のコーキング用溝に市販のコーキング材で防水処理を施す。
- ※図のようにワイド水切の端部はコーキング材を薄くし、ヘラ等でならして防水処理をしてください。

ネジで固定する場合

- 左表を参照して、あらかじめ外壁にφ4.8、深さ45mmの穴を4か所あけ、市販のカールプラグ（#8）を挿入する。
 - フード下部にある2本のフード固定ネジを取りはずし、フードを手前に持ち上げて取りはずす。
 - ベースのノックアウト取付用穴4か所をドライバー等で抜く。
 - パイプガイドに市販のコーキング材で防水処理を施す。
 - 開口部が下側になるようにして、外壁まで配管されたダクトに差し込み、市販のステンレス製木ネジ（4本）で確実に固定する。
 - フードの全周（上部と側面部）のコーキング用溝に、市販のコーキング材で防水処理を施す。
- ※図のようにワイド水切の端部はコーキング材を薄くし、ヘラ等でならして防水処理をしてください。
- ※コーキングをする際にコーキング用溝以外にコーキングが付着しないように注意してください。
- フードをベース上部に引掛け、元通り取付ける。
- ※140N·cm以下の締付けトルクで締め付けてください。

お手入れ

※安全にご使用いただくために、必ず定期的な点検・清掃を行ってください。

点検項目

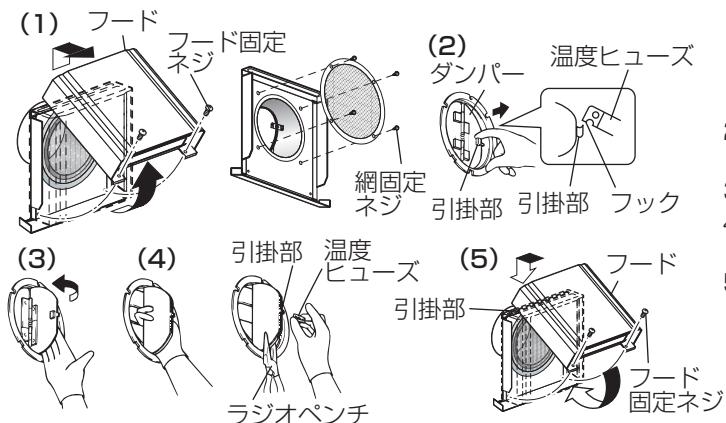
- 製品の取付け状態は正常であるか？
 - ネジ類に緩みなどがないか？
 - 温度ヒューズに著しい腐食の発生がないか？
- ※点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品（製品）の交換をお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

清掃

- 塩害エリア・重塩害エリアの設置環境では、付着した塩分などを除去するために定期的に水洗いを行ってください。
塩分や黄砂などの汚れをそのままにしておきますとサビの発生原因となります。
- 網付の場合は油やほこりが付着しますと換気風量の低下や換気扇の故障の原因となりますので約3か月に1度を目安に清掃を行ってください。
- 網をはずして掃除機等でほこりを吸い取る。
汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸してからきれいな水で洗い、よく乾かす。
- ※清掃・修理などの際にはシンナー・アルコール・その他化学薬品（酸・アルカリ洗剤）などの溶剤等を使用しないでください。
腐食や変色・変質などの原因になります。

温度ヒューズの交換

※温度ヒューズの表面に腐食が発生した場合は、温度ヒューズを交換してください。
交換はお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。



- フード下部にある2本のフード固定ネジを取りはずし、フードを手前に持ち上げて取りはずす。（網付の場合、網にある4本のネジを取りはずして網を取りはずしてください）
 - 開口部から手を入れて、ダンパーの引掛け部を引掛け、片方のダンパーを起こす。
 - 開口部から手を入れて、もう片方のダンパーを裏側から押すように起こす。
 - 両方のダンパーを指ではさみ、引掛け部に温度ヒューズを取付ける。（はさみにくいときは、ラジオペンチ等を使用してください）
 - フードをベース上部の引掛け部に引掛け、元通り取付ける。
※140N·cm以下の締付けトルクで締め付けてください。
- ※温度ヒューズの取付けが困難な場合は、製品を壁面からはずして交換をしてください。交換後は、施工時と同様の手順で施工してください。

株式会社メルコエアテック

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2 フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895
ホームページアドレス: <http://www.melcoairtec.co.jp/>